

ソフトしよう!

インターハイ予選 ベスト 16 (2)

6月13日(土) 埼玉栄高校戦

ベスト8をかけて、市立浦和の先攻で試合がスタートしました。2番打者がフォアボールで出塁したものの、後続が続かず無得点に終わりました。

1回裏、相手校にランナーをためてしまい、内野ゴロの処理で難しい打球をさばいたものの、一塁への送球を一塁手が落球してしまい、先制点を許しました。その後も2回、3回とランナーを出しながら得点につなげることができず、相手校に着実に追加点を重ねられ、悔しい敗戦となりました。

しかし、この試合を通して、選手たちは「できることを確実にやる」という姿勢を貫き、自分たちで意思確認をしながら守備体系を整えるなど、新チーム発足からの大きな成長を感じる内容でした。

この試合をもって3年生は引退となります。晴れやかな笑顔で最終戦を迎えられたことは、これまでの努力の証であり、後輩たちにとっても大きな励みとなりました。

